
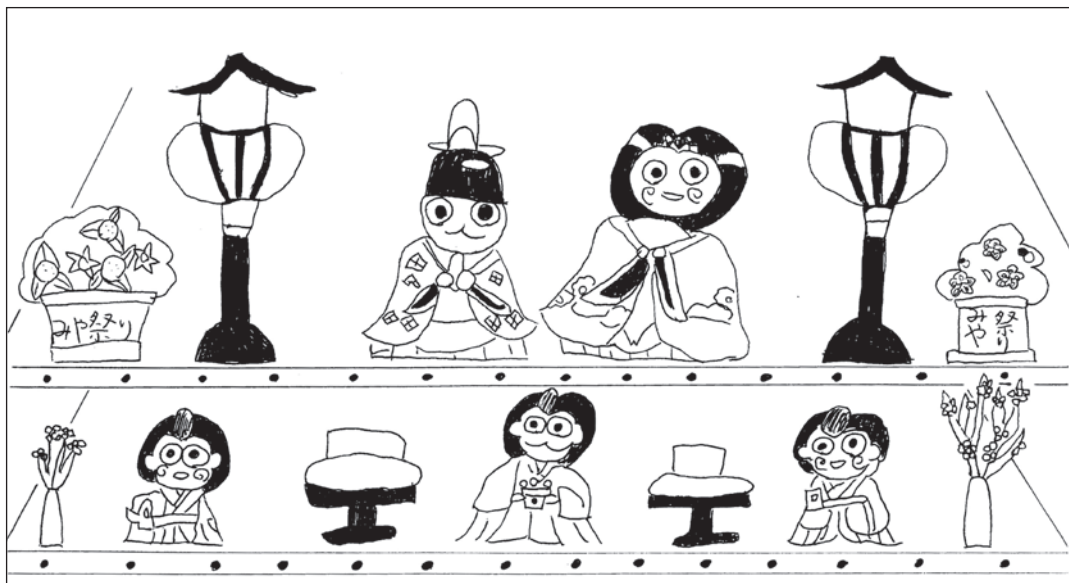


| | |
|--|--|
|  | 発行人 甲東コミュニティ 委員会 53-4591 |
| | 編集 「ふるさと甲東」 編集委員会 |
| | |
| | |

街かどのスケッチ



「みやたん ひな祭り」

絵 甲東小学校
 4年 松田 悠まつだ ゆう

エッセイ

わたしの甲東

オルタナティブファミリー

夫、私、娘の3人家族での新しい生活は海外で始まりました。多くの人に助けってもらったおかげで、初めての子育てに不安も不自由もなく、多様な文化の中での暮らしは新たな発見の連続でした。

ヨーロッパでは、多くの家族が「家族の時間」を大切にしていることが印象的でした。特に夫婦の様子は日本とは大きく違います。子どもを預けて観劇や食事を楽しむなど、夫婦の時間も大切にしています。

家族の形態は日本と比べると多様です。夫婦や子どもで国籍が違ったり、家族が別の国で暮らしていたり、ワンオペ、再婚家族、共同育児、養子縁組家族など、いろいろな家族のカタチがあり、日本との違いを実感するばかりでした。他者を認めて共存する様子はとても素晴らしいと感じました。

その影響もあり、帰国後、里親制度に関心をもちました。初めは、その認知度と普及率の低さに驚きましたが、自分たちでも何か役に立てること

があるならと思い、家族で相談して登録を決めました。

初めて預かった子どもが朝食で「えっ？パンにバターを塗ってくれるんや」と言った一言が、私にとって非常に衝撃的で、今までの自分の子育てを改めて考える機会になりました。何人もの子どもたちを迎えて、今は当初の考えとは全く違う思いです。子どもたちを預かるたび、自分たちが気付くことが多くあり、その都度、家族で相談し、最善の道を考え模索し続けます。

西宮に住居を移して4年がたとうとしています。現在は、西宮市の「子育てシヨートステイ」の里親としても参加しています。「また来たよ」と言ってくれたら嬉しいです。実子も「家族が増えて楽しい」と積極的に家事を手伝います。現在の不規則な家族の形態を理解し、受け入れてくれるわが家もまた、新しい時代の多様化する家族alternative(代替えの)family(家族)、「オルタナティブファミリー」なのかなと思います。

門戸岡田町 M・M

ともだちと
まじりあう

JICA※交流会に参加

開発途上国でごみの減量や
分別の促進に取り組んでいる
9カ国からの研修生と甲東エ
ココミュニティ会議との交流
会が、昨年12月8日に開催され、
関西学院大学エココミュニティ
イチームも参加しました。



日本文化、折り紙で交流。「楽しかった！」

交流会で
は、たくさ
んの国の人
と話ができ、
すてきな機
会を得られ
て勉強にな
りました。
研修生の皆
さんは、ご
みの減量や
分別だけでなく、地域の自発
的なコミュニケーション活動や学生
との連携にも、非常に興味を
持っているのが印象的でした。
今後の活動へのモチベーション
が上がれる機会になりました。

エココミュニティチーム

- 伊藤 夏鈴
- 山根 綾乃
- 松本 梓
- 辻村 心暖
- 前畑 優月

※独立行政法人国際協力機構

古着リメイクで
クリスマスリース作り

「つどい場CO・K.O」で昨年
の12月21日に、甲東エココミ
ュニティ会議(甲東エコ)と地
域住民5人、関西学院大学の
学生CO(コーデイナー)
6人、職員1人で交流会をし
ました。

関西学院大学の学生COは、
エココミュニティチームを昨
年の秋から始動しました。「ま
ず自分たちにできることは何
か?」「活動をする中でどうや
ったら地域の人たちと共鳴し
合うことができるか?」「そも
そもエコとは何だろうか?」
と手探り状態での進行でした
が、できることから着実に取
り組もうという意識の下、学
年問わずメンバー全員で考え
て話し合ってきました。そして、
クリスマスが近いということ
でリース作りになりました。



眠っていた服が
X'masリースに

1人1枚、着なくなった服
を持ち寄り、学生COが段ボ
ン

いらなくなったものを使っ
て新たなものを作り出す機会
は、今までになかったのだと
も新鮮でした。古着はたく
さん持っているの、またリメ
イクしてみようと思いました。
エココミュニティチーム

- 山根 綾乃
- 松本 梓
- 辻村 心暖



かわいいリースが完成♡

ールで作ったドーナツ型の土
台に巻き付けます。そして、
甲東エコの皆さんが用意した
リボンやビーズ、花などで飾
り付けをしました。個性豊か
なかわいいリースを作ること
ができました。グループに分
かれて作業していましたが、
きれいなリボンの作り方や飾
りの選び方を相談したりして
結果的に全員と話すことがで
きました。

さらに継続は力なり!
30周年「おはなしポケット」

樋ノ口小学校の子どもたち
に本の読み聞かせをしている
ボランティアグループ「おは
なしポケット」が、30周年を
迎えました。

おはなしポケットは、平成
6(1994)年に、子どもた
ちに本の読み聞かせをしたい
と、当時の谷口熙校長と荻
野幹雄教頭から保護者に話
があり、有志が集まってスタ
ート。たくさんボランティア
の支えの下で、今日まで活動
を継続しています。

教室での読み聞かせ以外
にも、大市八幡神社夏祭り
の大型絵本の読み聞かせや、
体育館を利用して演出にも
力を入れているクリスマス会
の大型紙芝居など、子ども
たちに本の世界を楽しんでも
らう活動に尽力しています。



『宮っ子』編集員が、クリスマス
おはなし会に密着取材!

休み時間になると、猛ダツ
シユで体育館へ向かう子ども
たち。どれだけこの時間を楽
しみにしていたのかが伝わっ
てきました。舞台上で行う大
型紙芝居の読み聞かせは、ボ
ランティアによる迫真のセリフ
付き。物語の世界に引き込ま
れた子どもたちは静かに聞き
入り、時に笑い声が沸き起
るなど、存分に楽しんでいま
した。

▼紙芝居「ともだちくるかな」



▼手作りカードのプレゼント



迫力満点! 息の合ったボランティアの声色♪

おはなしポケットのボラン
ティアの皆さん、30周年お
めでとうございます。笑顔や心
に響く読み聞かせが、これか
ら子どもたちに届くことを
願っています。

春は出会いと別れの季節。卒業式の思い出、思い出の歌についてアンケートを実施しました。

しみりしていたら周りがど
んどん泣き始め、素直にその波
に乗れず、結局泣かずに卒業式
を終えました。

(若山町 M・H 40代)

島育ちなので、卒業するとバラバ
ラに就職・進学します。卒業式の後
「みんな元気でね」と励ましながら
泣きました。島から出る日には、親
戚、家族、友人がフェリーへテープ
投げをしてくれました。

(兵庫県 J・W 50代)



当時サイン帳が流行っていて、
友達と交換しました。

(段上町 K・R 40代)

好きな先輩から後輩が第2ボタン
をもらって喜んでのを見てしま
いました…。

でも先輩に話しかけたら「こっち
が本物だから」と本物のボタンを
くれました。すごうれしかったです。
(段上町 S・S 40代)



第2ボタンをあげましたが、何
も発展はありませんでした(笑)。

(兵庫県 M・W 60代)

新たに建て替わった体育館で、
最初の卒業式ができたこと。

(門戸東町 T・Y 40代)



みんな同じ中学に進むので、結局
泣かずに終わった小学校の卒業式で
したが、先生方にはたくさんあいさ
つに行きました。

(堤町 Y・K 40代)

『栄光の架橋』を歌っている間、3年
間のつらく大変だった看護学校生活が
走馬灯のようによみがえりました。
支えてくれた友達への感謝と、これ
から看護師として働くことの重さ
を感じながら全員が号泣し、式後に先生
から「みんな泣き過ぎ」と笑われま
した。



歌の途中で伴奏が止まっ
てしまったのに、最後までみ
んな歌い続けました。

(門戸岡田町 M・M 50代)



卒業アルバムの裏にたくさんメッ
セージを書いてもらいました。読み
返すと、昔の記憶がよみがえります。

(田近野町 E・K 30代)



通っていた中学が校舎の建て替え
中だったため、近くの市民ホールで
卒業式をしました。卒業アルバムの
寄せ書きを見ると懐かしいです。

(甲東園 T・M 30代)

大学の卒業式で人生初のはか
まを着ました。付き合っていた
同級生の彼と一緒に、満面の笑み
&ピースで写真を撮りました。
その彼が今の夫です。

(上大市 O・Y 30代)



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

今年の卒業式で歌われるのは・・・(小学校・中学校の先生にアンケートを実施しました)

| | | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|---|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 甲東小学校 旅立ちの日に 栄光の架橋 | 段上小学校 旅立ちの日に 変わらないもの | 段上西小学校 旅立ちの日に またあう日まで さようなら | 榎ノ口小学校 旅立ちの日に 友～旅立ちの時～ | 甲陵中学校 旅立ちの日に 正解 大地讃頌 | 甲武中学校 いのちの歌 正解 いつまでも |
|---------------------------------|-----------------------------------|---|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|

卒業される皆さん、卒業おめでとうございます。思い出に残る卒業式になりますように・・・

LE MONDO
SENIOR HOME

まるでオーベルジュのような
介護付き有料老人ホーム

Phone 0798-64-3333
西宮市若山町8-17

ご見学随時承ります。
まずはお電話下さい。

令和6年度 地域懇談会 甲東コミュニティ委員会
令和8年度から「ゴミ出しの分別区分が変わる?!」







私たちの日々の暮らしの中で、欠かせない取り組みの一つに「ゴミ出し」があります。西宮市では、令和8年4月から、ゴミ出しの分別区分が新しくなります。甲東地域もその対象です。

何が変わるのか? なぜ今変わるのか? 私たちの暮らしに何をもちたすのか? など、行政、収集業者、地域住民の3者による情報共有の場として、昨年12月19日に「地域懇談会」を開催し、より詳しい話を聞きました。

【参加者】

- 市・環境事業部美化企画課 課長 藪内 賢輔氏
- 係長 宮本 利幸氏
- 係長 松平 吉正氏
- 市・環境施設部施設管理課 課長 高橋 能正氏
- (株)ダストマンサービス 部長 西岡 佑氏
- 課長 川野 翔馬氏
- 甲東コミュニティ委員会 約20人
- 『宮っ子』編集員 約10人
- 民生・児童委員など 約10人
- 地域住民 約10人

※国道2号以南地区(西宮浜・高須町除く)は、令和8年1月から変わります

| 現行分別収集区分 現行収集回数 | 新分別収集区分 収集回数 | 対象品目 | 収集形態 |
|--------------------|----------------------|---|---|
| もやすごみ 週2回 | もやすごみ 週2回 | 生ごみ、皮革、ゴム類、再資源化できない紙、布、再資源化できないプラスチックなど |  |
| その他プラ 週1回 | その他不燃ごみ 週1回 | 小型複合製品、傘、小型家電、陶磁器、小型金属製品、ガラス製品、スプレー缶、電池、蛍光灯など指定袋に入るもので、かつ5kg未満のもの |  |
| もやさないごみ 週1回 | 粗大ごみ 随時 | 家電品(家電4品目を除く)、家具類、寝具類、指定袋に入らないもの。または、5kg以上のもの | 現物のまま |
| 資源 A 月1回 | 缶・ペットボトル 週1回 | 飲料用のスチール缶、アルミ缶、ペットボトル |  |
| 資源 B 月2回 | びん 月2回 | ガラスびん (飲料用、調味料のガラス製の容器) |  |
| ペットボトル 月2回 | 資源 (紙資源など) 月2回 | 新聞、紙パック、段ボール、古着、雑誌、チラシ、雑紙、紙箱、紙袋など |  |
| 粗大ごみ 随時 | プラスチック 資源 週1回 | 容器包装プラスチック、プラスチックの製品 (プラスチック素材かつ長さ50cm未満) |  |

令和8年4月より
分別区分が変わります!

【美化企画課 宮本係長より】

新分別区分の運用までに1年以上あります。皆さんと一緒に、新分別への移行の準備に取り組んでいきたい。

●令和8年度から始まる新分別区分の概要

令和8年4月から完全実施する新分別区分については、**5つポイント**がある。



①区分数は変更なし

区分の組み替えはしたが、現在と同じ7区分で、増えるわけではない。

②袋は2種類のまま

その他プラの袋を「共通指定袋」と名称を変更して使用。デザイン変更もなし。これまでその他プラの袋を焼却していたが(焼却時にCO2を10%削減する仕様になっている)、今後は焼却することなくリサイクルで運用する。

③その他不燃ごみ

現在のもやさないごみと同じ。もやさないごみから、高く売却できる資源ごみであるアルミ缶、スチール缶、びんを分けた。



門戸厄神東光寺

十三詣 4月13日(4月中受け付け)
 春季厄除大祭 4月19日
 厄除例祭 毎月19日

〒662-0828 西宮市門戸西町2-26 電話 0798-51-9090

●年中行事●

- 新年祈禱会 1月1日～7日
(初詣・阪急電車三福詣)
- 厄除大祭 1月18日・19日
- 星節 分
- 夏季厄除大祭 8月19日(厄神夏祭り)
- 秋季厄除大祭 10月19日
- 七五三詣 11月15日(11月中受付)
- 人形供養祭 11月19日(3月より受付)
- 納厄神祭 12月19日
- 星祭開白 冬至(星祭り)

参考資料/西宮市ホームページ

④缶・ペットボトルを混合収集

効率の良い再資源化を図る。新しい資源循環施設では、磁石でスチール缶を集めたり、袋を破る機械などがあり、缶とペットボトルを一緒に集めても選別できるようになる。びんは、再資源化率が悪く、市の課題でもあるリサイクル率向上のために分けることとなった。

⑤資源Aと資源Bを一つにまとめた → 市民の要望に応えました！

- * 段ボールは、月1回収集から月2回収集に増える
- * 小型家電は、足を運んで緑色の回収ボックスに入れてもらっていたが、そこまで行くことができないという声もあり、その他不燃ごみとして出せるように変更する(緑色の回収ボックスも継続して設置)
- * ペットボトルは、月2回収集から週1回(=月4回)収集に増える
- * 青色コンテナの使用については、準備や片付けが負担との声が寄せられていた。新分別区分では、びん回収時に使用するのみとして、月6回から月2回へ減らす

【施設管理課 高橋課長より】

市のごみ処理の現状と問題点(ごみ総排出量の減量とリサイクル率UPの目標達成へ向けて！)

ごみ総排出量の減量...平成31(2019)年3月に策定した「西宮市一般廃棄物処理基本計画」の中で、令和10年までにごみの総排出量を近畿地区中核市の平均値927g/人・日 → 871g/人・日に減量する目標設定をしている。

コロナ禍後の令和5年度の実績は、820g/人・日と順調に減量を達成していますが、リバウンドに注視しながら、引き続き継続して目標達成に向けた取り組みを行っている。

リサイクル率UPへ...平成28年14.5% → 令和10年22.0%へと7.5%上昇の目標設定をしている。令和5年度の実績は15.5%で伸び悩んでいる。達成するための課題として、収集区分を変えて、リサイクルしやすい形態へ見直しを行った。

現在、収集されたごみは「西部総合処理センター」と「東部総合処理センター」に運ばれている。市の処理施設は老朽化などからおおむね30年で建て替えといわれており、老朽化が進んでいる破碎選別施設の建て替えが進められている。新しい施設は、令和8年度から稼働開始予定であり、建て替えに伴い、市の課題解決のため、分別や再資源化を効率よく進めることができるよう見直しをすることとなった。さらに、もえるごみの減量化は進んでいるため、現在、焼却施設は2カ所あるところ、焼却施設の建て替え時には1カ所に統一する計画となっている。新しい施設の名称は、ごみとして取り扱うのではなく、資源として循環させるという意味を含めて「東部総合処理センター資源循環施設」とした。



「東部総合処理センター資源循環施設」では、その他不燃ごみの小型家電やリチウムイオン電池、スプレー缶は、人の手で選別する。破碎機では、ごみを粉々にした後、複数の選別機で鉄、アルミ、もえるごみ、もえないごみに選別する。鉄、アルミは売却して再生し、もえるごみは焼却する。

缶・ペットボトルは、機械で袋を破って中身を取り出し、スチール缶は磁石、アルミはアルミ選別機にて選別する。ペットボトルは人の手で選別し、きれいなものを再生する。アルミやペットボトルは、水できれいにすぎず、再生できるように協力してほしい。びんは、色ごとに人の手で選別を行い、リサイクルする。

◆◆◆ 地域の皆さんへのお願い ◆◆◆

【ダストマンサービス 川野課長より】

- パッカー車や処理センターでの発火の原因になるため、スプレー缶、ガスボンベは、中身を全て出し、空にしてごみに出してください
- リチウムイオン電池が入っているものは、パッカー車でごみをプレスする際に火災の発生原因となるため、ルールに従って出してください
- パッカー車で火災が発生すると、広い場所に移動して、全てのごみを取り出す作業が別途発生します。安全のためにも、ひと手間のご協力をお願いします



【美化企画課 藪内課長より】

- 新分別区分の説明会を希望する団体を募集しています。実施期間は、令和8年3月31日まで。申し込み方法などの詳細は、西宮市ホームページで確認してください
〈問い合わせ先：市・美化企画課 ☎0798-35-8653〉

【美化企画課 宮本係長より】

- ごみを出す人、ごみを回収する人、ごみを処理する人... 全ての人にとっての安全が守られることが一番大切なことです。お互いの立場を考えながら、かつ、思いやることで、円滑なごみ出しの取り組みになると思います。ご協力のほど、よろしくお願いします

「地域懇談会」では、令和8年からのごみ出しの新分別区分について学びを得ることができました。参加者からは、「分かりやすい説明を直接聞けて良かった」「処理センターでのごみの流れなど勉強になった」「リサイクル率UPに貢献したい」「ごみを出す側、収集する側の両方の気持ちと危険度を考えることの大切さを改めて実感した」など、前向きに受け止めた言葉がたくさんありました。市職員の皆さん、ダストマンサービスの皆さん、ご協力ありがとうございました。

お得なキャンペーン実施中!!
公的年金の受取りは、近くて便利なJAへ!!

年金受取り口座のご指定替の方もぜひ! 詳しくは下記までお気軽にご相談下さい!



HYOGO ROKKO

JA兵庫六甲 甲東支店

西宮市神呪町3-41 電話0798-51-3131 http://www.jarokko.or.jp/

発足1年！ 地域とつながる老人会

「町内自治会で行われる催事に参加することから始めましょう」を合言葉にスタートした老人会「一里山なごみ会」。一里山町自治会である「一里山みなみ会」の会員からなる老人会として発足し、昨年12月で1周年を迎えました。

自治会の子ども会や、さらら会館を拠点に自治会員以外にも参加できる「ぬくもり会」との行事、そしてバス旅行の主催などを通して、地域との交流を深めてきました。



自分のペースで1、2、3、4

「ぬくもり会」で週3回行われているラジオ体操では、元中学・高校体育教諭のメンバーが中心となり、参加者は朝から元気に体を動かしています。

した。ラジオ体操後の茶話会でも会話が弾み、あつという間に終了時刻となりました。



総勢34人で記念撮影！

昨年11月21日には、一里山なごみ会主催で研修バス旅行が開催されました。近隣にも声をかけて、総勢34人で「めんたいパーク神戸三田」での工場見学や買い物、そして、三田市にある「しい茸園有馬富士」でシイタケ狩りとバーベキューを楽しみました。

「妻に頼まれた町内の催しの書類作成をきっかけに、地域住民との関わりを持つようになりました」と語る会長の矢羽田司さん。会員の皆さんが、生き生きと話をしている姿が大変印象的でした。

スポーツ...

すてきな「であい」 これからもずっと！

松泰山東光寺で年4回開催される「であい市門戸厄神」。阪急門戸厄神駅前にある門戸商店会の人たちの地域を盛り上げるために何かしたいという思いから、東光寺と一緒に平成11(1999)年5月から始め、昨年11月3日の開催で100回になりました。

開催日前日には、駅前辺りから参道周辺に緑色の幟のぼりが何本も立てられます。幟と同じユニホームを着ているのが事務局の人たち。「事務局が10



100回記念で作ったユニホーム

0回を記念してイラストを考え、ユニホームと境内に掲げる旗を作りました」と、実行委員会会長の一山由佳さんが

話しました。住職が「高く掲げた旗は遠くからも見え、であい市が開催されていることが分かるように」と考えたそうです。



「であい市」の新しいシンボルマークの旗

手作り品や日用雑貨など、一般の店は過去最高の約50店で、事務局と合わせて70店以上が境内に並びました。

家族とであい市に来て友達に出会い、おかし釣りなどの列に並ぶ子どもたち。自分好みの品物と出会い購入する人たちが。そんなすてきな「であい」が、これからも150回、200回と続いていくことでしょう。



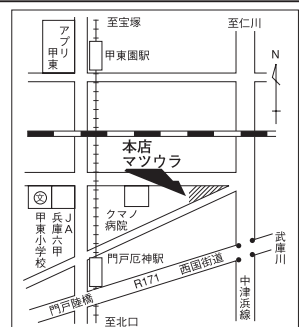
多くの人でにぎわう境内

～ 地域密着型 自転車専門店 ～

安心できる自転車をお届けできる安全整備士の店



☎663-8003 本店 西宮市上大局2丁目2番17号 ☎52-2036 定休日：毎週 木曜日 第1・第3水曜日



「プップとペペ」の人形劇と ビンゴ大会!

段上西地区社会福祉協議会
福祉部主催のふれあい交流
会が、昨年の12月7日に段上
公民館で開催されました。

「プップとペペ」は、段上西
地区を拠点に活動する6人の
ママたちによる人形劇サーク
ルです。

まずは、テンポのいい音楽
に合わせてたくさんのパペッ
トのぬいぐるみが登場! 次
にヒントを聞いて「箱に何が
入っているか当てるクイズ」
です。「茶色で筒みたい」のヒ
ントで「うんち!」と答える
子もいたり(笑)。答えは「ち
くわ」で、子どもたちからは
「ちくわ、大根、たまご」など、
冬においしいおでんの材料が
出てきました。



『ジャックと豆の木』に夢中

そして『あいうえおにぎり』

すぼんと

の歌に合わせて、おにぎりの
具当てクイズ。続いて、紙芝
居『チョコレートカステラだ
いじけん』を真剣に見入った
後は、人形劇『ジャックと豆
の木』です。人形の大きな動
きと話の展開にみんな目が離
せず、盛り上がりました。



ビンゴがんばるぞ! オー!!

最後はお待ちかねのビンゴ
大会。大人も子どもも景品を
もらって、とつてもうれしそ
うでした。楽しい時間をみん
なで過ごし、「ありがとうござ
いました。さようなら」と言
って解散しました。
人形劇サークルプップとペ
ペの皆さん、本当にありがと
うございました。



2度のクリスマスプレゼント

in 西宮甲武幼稚園

学校法人山崎学園西宮甲武
幼稚園では、12月に「クリスマ
ス会」と「クリスマス音楽会」
の2回、イベントを開催する
のが恒例行事となっています。
クリスマス会は、親子学級
としてリース作りなどを30年
以上前から行っていました。

園児たちのためにピアノや歌
を取り入れた音楽会ができな
いかと河村^{しづ}州園長の提案が
あり、約15年前からクリスマ
ス音楽会も行っています。



マジックに夢中の園児たち

昨年、クリスマ
ス会を12
月13日に
開催。ク
イズ、体
操、フォ
ークダン
ス、サンタクローズによるマ
ジック、キャンドルサービス
や特別給食など盛りだくさん
の1日で、園児たちは大はし
やぎでした。

楽しいピアノ演奏と美しい歌声に園児たちは大喜び



クリスマス音楽会は、12月
16日に開催されました。今回
のテーマは「クリスマスのお
思議」で、神田美幸さんによ
る歌、山内尚子さん、山内信
子さんによるピアノ演奏が披
露されました。



クリスマス会も
保護者も楽し
ます。雰囲気
をた

さまざま音楽に触れて見
聞を広めてほしいと、定番の
クリスマス曲に加え、絵本映
像とオリジナル音楽の鑑賞や
全園児参加の誕生日ソングな
ど、園児たちを飽きさせない
工夫が随所に見られた、心温
まる演出の多い催しでした。
音楽会には保護者も参加でき、
約60人が子どもたちと一緒に
楽しんでいました。
甲武幼稚園のクリスマスは、
園児たちにとって思い出に残
るとてもすてきな時間になっ
たことでしょう。

地元で親しまれ
信頼されて61年

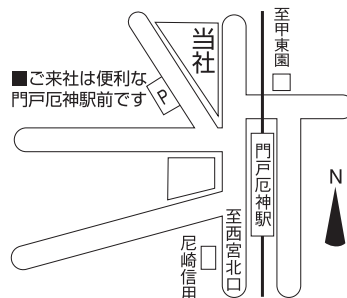
<http://www.koba-f.co.jp>

小林不動産(株)

兵免⑬第6655号

西宮市門戸東町4番55号(阪急門戸厄神駅前)

☎(0798)52-1025(代)



不動産のことは当社へ
何なりとご相談下さい!!



告知板

甲東公民館

☎51・3748

☆関西学院グリーククラブ

コンサート

日時 3月23日(日) 13時30分～15時

出演 関西学院グリーククラブ

場所 講堂

定員 当日先着80人



日時 5月17日(土) 13時30分～15時
講師 兵庫県阪神シニアカレッジ
学長 田辺 眞人氏

場所 講堂

定員 当日先着80人



段上公民館

☎53・0931

☆ザ・コンサート

心躍らす

エンターテインメントショー

日時 3月16日(日) 13時30分～15時

演奏者 イサジャミング氏

定員 当日先着60人



高木公民館

☎65・1569

☆災害に備えて防災講座

日時 3月15日(土) 13時30分～15時

講師 市・防災危機管理課

大部 亮汰氏

大田 紀彦氏

場所 3階講堂

定員 当日先着60人



☆美味しい笑顔の

こどもクッキング

日時 3月22日(土)11時～13時

講師 食育インストラクター

とみかわ みき氏

場所 2階調理実習室

定員 12人

対象 小学1～6年生

参加費 700円

※詳細は、公民館に問い合わせてください



☆音でつなぐ地域の絆

特殊詐欺被害防止講座

日時 4月12日(土) 13時30分～15時

講師 元兵庫県警生活安全課刑事

鷹取 靖彦氏

場所 3階講堂

定員 当日先着60人

段上児童館

☎53・8303

☆よちよち広場

「こどもの心と絵本」

日時 3月18日(火) 10時30分～11時30分

対象 0～2歳

申込み オンライン

☆ひょうご出前環境教室

「おもしろ環境化学実験」

日時 3月25日(火) 15時～16時30分

対象 小学生

申込み 要申し込み



☆はじめまして

赤ちゃんといっしょ

日時 4月17日(木) 10時30分～11時30分

対象 令和6年10月1日以降

生まれの子と母親

(1歳以上のきょうだいは参加不可)

は参加不可)

申込み オンライン



プチエッセイ

今回の『宮っ子』ふるさと甲東地域版「すぽっと」で取り上げた「門戸厄神であい市」は、昨年11月で100回を迎え、また、今年4月1日には「西宮市市制100周年」を迎えます。さらに、昭和で数える「昭和100年」にあたるメモリアルな年でもあります。身近に100という数字があふれていて、ワクワクドキドキします。

『宮っ子』は、昨年10月に45周年を迎えました。編集員として関わって11年。取材や編集作業の中で、たくさん学びを得ることができました。何よりも、人とのつながりが増えたことは、人生の財産になっています。

編集員 S・H

※諸事情により予告なく中止、変更する場合があります